

スポーツ史 学会だより

第 158 号

2025 年 9 月 26 日発行

スポーツ史学会事務局

〒612-8577 京都市伏見区深草塚本町 67

龍谷大学 佐々木研究室内

TEL : 075-585-6971

E-mail : sasaki@let.ryukoku.ac.jp

<http://sportshistory.sakura.ne.jp/>

I. 事務局報告

1. 会況報告(2025 年 9 月 6 日現在)

1) 会員総数 216 名

(正会員 202 名、学生会員 14 名)

賛助会員 1 機関

2) 会費納入状況

2025 年度納入者数 113 名

2024 年度納入者数 20 名

2023 年度納入者数 5 名

2022 年度納入者数 3 名

3) 2025 年度会費総収入総額:1,108,000 円

2. 会費納入のお願い

今年度会費(正会員 8,000 円、学生会員 5,000 円、賛助会員一口 10,000 円以上)の納入はお済みでしょうか。未納の会員は下記まで納付をお願いいたします。

会則第 9 条により、3 年を越えて会費を未納の場合には、会員資格を喪失することになります。また、2 年間会費未納の場合には一部会員サービスを停止させていただきます。なお、会費納入状況等についてのご質問がある場合は、事務局までお問い合わせ下さい。

郵便振替口座 : 00940-7-282457

加入者名 : スポーツ史学会

3. 会議の開催

以下の会議が開催されました。

【理事会】

第 175 回 2025 年 9 月 6 日 オンライン形式で開催

【企画委員会】

2025 年 8 月 19 日 オンライン形式で開催

その他随時メールにて連絡

【編集委員会】

随時メールにて連絡

【スポーツ史学会 40 周年記念事業企画委員会】

2025 年 8 月 21 日 オンライン形式で開催

4. 日本学術会議刊行物

月刊『学術の動向』は、2025 年 1 月をもって休刊となっています。詳しくは下記をご参照ください。

<https://jssf86.org/works1.html>

5. スポーツ史学会 30 周年記念誌の献本

2017 年度にスポーツ史学会 30 周年記念誌『スポーツ史研究の未来』が完成し、会員の皆様にお届けしました。

事務局に若干の余部がございます。ご希望の会員にお分けしますので、事務局までご連絡ください。送料は事務局で負担いたします。

6. スポーツ史学会第 39 回大会について

第 39 回大会は、以下のとおり開催予定です。

日 程：2025 年 12 月 6 日(土)～12 月 7 日(日)

会 場：札幌大学

第 39 回大会担当：瀧元誠樹 会員

詳しくは学会ホームページをご覧ください。

<https://sportshistory.sakura.ne.jp/taikai/next.html>

参加申し込みは下記のフォームからも可能です。



7. メーリングリスト作成および会員情報の集約について

現在、スポーツ史学会ではメーリングリスト作成及び会員情報の集約を行っています。今後はほぼすべての情報をメーリングリストを用いて発信することとなります。未登録の方は、下記のいずれかの方法で会員情報をご登録下さい。

1) QR コードを読み取り Google Forms に入力



2) スポーツ史学会 HP から登録フォーム
(Google Forms) に入力

<https://forms.gle/GQtf2xcG3bEi5srs5>

Ⅱ. 理事会報告

第 175 回理事会

第 175 回理事会が次の通り開催されました。

日 時：9 月 6 日(土) 13 時 00 分～16 時 00 分

Zoom を利用したオンライン会議にて開催

出席者：松浪稔(会長)、中房敏朗(理事長)、池田恵

子、神田俊平、黒須朱莉、高嶋航、瀧元誠樹、新
名佐知子、松本彰之、佐々木浩雄、(事務局)

欠席者：なし

議 長：中房敏朗

1. 議事録確認

1) 第 174 回理事会議事録の承認

2. メール審議

1) 第 174 回理事会議事録の承認について

2) 会員の退会について

3) 会員の退会について

4) 会員の退会について

3. 報告事項

1) 会況報告(事務局)

2) 「スポーツ史研究」第 39 号の編集進捗状況について

3) 「ひすぽ」第 122 号の進捗状況について

4) スポーツ史学会 第 39 回大会について

5) その他

4. 審議事項

1) 年間計画について

2) 学会運営支援サービスの導入について

3) 40 周年記念事業の企画について

4) 「会報「ひすぽ」原稿投稿要領」および「会報「ひすぽ」の企画・刊行の手順に関する申し合せ」の改訂について

5) 学会賞選考委員会の選考結果について

6) 2024 年度事業会計・収支決算報告(案)について

7) 2025 年度事業会計・学会活動準備金中間報告(案)について

8) 2026 年度事業・予算(案)について

9) その他

5. その他

1) スポーツ史学会第 41 回大会の当番校について

2) 年間計画のスプレッドシートへの記入について

3) 『スポーツ史研究』の印刷業者の見直しについて

4) 理事会選挙のオンライン実施について

5) 『スポーツ史研究』の投稿状況について

6) 国際体育・スポーツ史学会 (ISHPES) への参加促進について

Ⅲ. 編集委員会報告

1. 『スポーツ史研究』への投稿

現在、2026 年 3 月発行予定の第 39 号の編集作業を進めております。『スポーツ史研究』への投稿は随時受け付けております。投稿規程ならびに執筆要領は『スポーツ史研究』の見開き及び学会ホームページに掲載されていますので、投稿前に必ずご確認ください。

<https://sportshistory.sakura.ne.jp/publication/history.html>

投稿先は、下記のとおりです。

〒060-0811

北海道札幌市北区北11条西7丁目

北海道大学大学院 教育学研究院 池田研究室

スポーツ史研究編集委員会 宛

kikeda@edu.hokudai.ac.jp

Ⅳ. 会報『ひすぽ』報告

1. 『ひすぽ』特集テーマの募集について

現在、第 124 号以降の特集テーマを募集していますので、事務局までお寄せください。皆様からの積極的なご提案をお待ちしております。

Ⅴ. 会員の動向

1. 入会・退会・種別変更

<入会>

次の方の入会が承認されました。

正会員

藤東君氏(早稲田大学・成城大学)

(2025 年 9 月 11 日承認)

2. 所属変更について

所属、連絡先住所等に変更があった場合には、事務局までご一報ください。所属変更、連絡先の変更がないまま住所不明になる会員もいらっしゃいます。

なお、会員の皆様への諸連絡を円滑にするために、メールアドレスに変更があった方は、必ず事務局までお知らせ下さい。

3. 会員資格の喪失と退会について

スポーツ史学会会則第 9 条に則り、3 年間会費未納の方は、会員資格を喪失します。

また、会員が本学会を退会する際には、会員であった期間の会費を納入していただいたからの退会承認となります。

大学院を修了し、研究活動を継続せず退会する場合は、退会手続(事務局へご連絡ください)を忘れずにしてください。退会手続が遅れると、次年度の会費が発生します。学生会員の推薦者となった会員の先生も、この点にご留意いただき、ご指導をお願いいたします。特に留学生の帰国の際に、会員継続の意思がない場合は退会手続を忘れずにお願いいたします。

Ⅵ. その他

1. 研究助成の公募について

2026 年度研究助成の公募について、応募要領をホームページに掲載しています。ご覧ください。

<https://sportshistory.sakura.ne.jp/gakkai/grant.html>

2. 学会運営支援システムの導入について

前号でもお知らせしたとおり、理事会では、事務局業務の負担軽減と会員の利便性向上の観点より、学会運営に関する一部業務の外部委託(学会運営支援システムの導入)について協議を続けてきました。この件について、9 月 6 日の理事会において慎重に審議した結果、時代の流れに対応した即時的な会員サービスの提供と安定的な学会運営体制の構築という観点から、下記の会員管理サービスを 2026 年 4 月から導入することが適当であるとの結論を得ました。概要は下記をご確認ください。

本年 12 月の総会において承認を得られれば、2026 年度よりシステムを導入したいと考えています。その場合にも、会員サービスの低下や停滞が起これぬよう円滑な移行を目指します。

このことについてご意見・ご質問等があれば、10 月末日までに事務局までお寄せ下さい。

<システム概要>

・委託先:株式会社アトラス

・システム:会員管理サービス SMOOSY(アドバンスプラン:月額 3 万円+カード決済基本料・手数料)

・選定理由:同種のサービスの中では、コスト的にリーズナブルであり、他学会での実績(200以上の学会)も有しているため。また、会員・事務局の双方に使いやすく、プランに含まれるホームページの更新も容易であるため。費用については、年間で44万円程度と試算しており、郵送費やHP運営費、会議費等が削減できているため十分に捻出できる。

・主な機能

①会員情報の管理:入退会の申し込み、会員情報の変更、会費納入、領収書の発行を会員の手で行うことができる。また、メーリングリストによる確実な連絡(会費未納の連絡など)により、郵送費の削減にもつながる。

②会費の納入(クレジットカード決済に対応)

③ホームページの設定・管理(サービスに含まれる。事務局による更新が可能。会員専用ページも設定可。)

※詳しくはアトラス社 HP(<https://www.atlas.jp/>)からサービス「SMOOSY」についてご覧ください。

3. 会報「ひすぽ」、「学会だより」のデジタル配信について

2025年度からは会報「ひすぽ」、「学会だより」をデジタル配信しております(2024年度(第38回)総会で報告済み)。「学会だより」は、前号からメールで会員のみなさまへ配信しております。会報「ひすぽ」も第121号よりメール配信しています。